



施工業者様用

〈施工説明書〉

受付窓専用枠材

ドレタス

固定枠155mm幅・170mm幅

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

両側ソフトクローズの取付時は、トリガー取付位置を必ず確認してください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

- ・屋内専用。
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。
- ・ビスはビス穴に取り付ける。
ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。
- ・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。
インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。



必ずおこなう


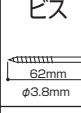
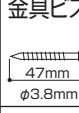
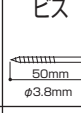
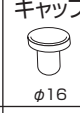
- ・開梱後は換気を行なう。
本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。
- ・補強の飼木(現場調達)を入れる。
ソフトクローズ仕様の時は、トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を必ず入れてください。飼木で補強をしないと、鴨居が破損してしまうおそれがあります。
- ・躯体に欠点がないことを確認する。
枠材固定のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、枠材が確実に固定されず、はずれてしまう原因となり危険ですので、強固に固定できるように下穴や下地材を入れてください。
- ・同梱の金具を使用する。
本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。


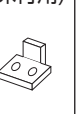
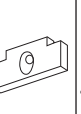
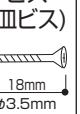
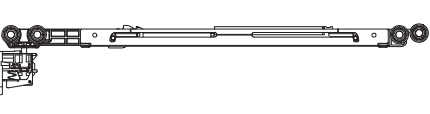

お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

■梱包内訳表

枠本体セット					
部材名	縦枠	鴨居	鴨居レール 幕板付 (アルミ)	鴨居 レール (アルミ)	下枠
入数	2本	1本	1本	1本	1本
備考 (部材品番等)	—	—	—	—	4方枠の 場合のみ

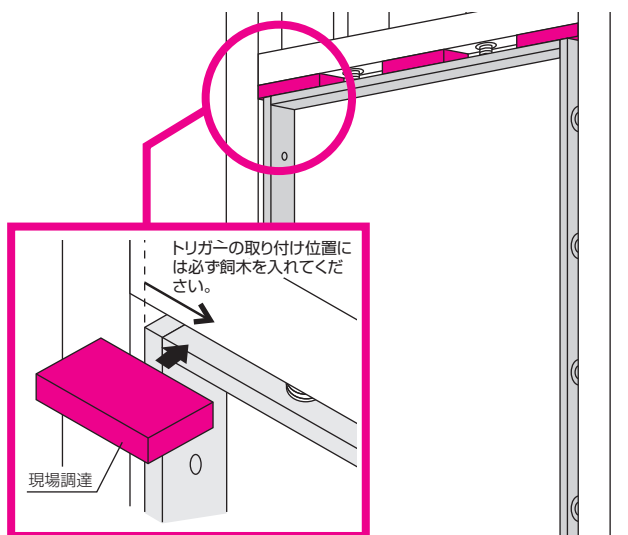
ビスセット(枠本体セットに同梱)					
袋の色	赤	赤	黄	黄	透明
部材名	木ダボ	組み立て ビス	躯体接合 金具ビス	鴨居固定用 ビス	クッション キャップ
セット品番	 6mm 35mm	 62mm φ3.8mm	 47mm φ3.8mm	 50mm φ3.8mm	 φ16
入数	ZYMH14 4本	8本	6本	4本	6個
備考 (部材品番等)	—	—	枠と躯体の 固定に 使用できます。	ZY0202	—

金具セット(枠本体セットに同梱)【両側ソフトクローズ】						
部材名	吊車	振れ止め 金具 (床付用)	戸じゃくり キャップ	上レール 取り付け ビス (皿ビス)	クローザー本体 (吊車セット)	トリガー セット (ビス 2本セット)
セット品番				 18mm φ3.5mm		
入数	ZYTHW 2個	2個	2個	12本	2	4
備考 (部材品番等)	ZYTF21	ZYTS621	ZYTNC01	ZYTA01	ZYTSCW21	ZYTTG21

別梱包	別梱包
集成 カウンター	美和 ロック錠
1本	1セット
3方枠の 場合のみ	—

必ず行ってください!!

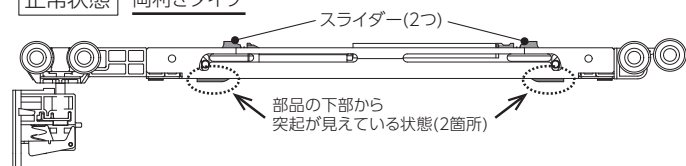
ソフトクローズ仕様の場合、鴨居に負荷がかかりますので、トリガーの取り付け位置の鴨居裏には必ず補強用の飼木(現場調達)を入れてください。



ソフトクローズ付き吊り車【施工注意事項】

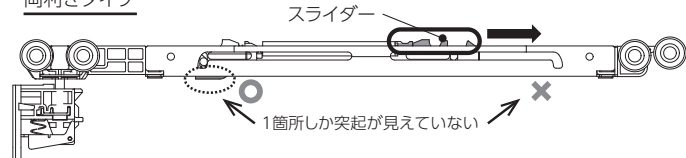
レールに挿入する前に「正常状態」であることを確認してください。
「エラー状態」である場合は、スライダーを動かし「正常状態」にしてから
取り付けてください。

正常状態 両利きタイプ



エラー状態 「カチッ」と音がするまでスライダーを引っ張ると「正常状態」になります。

両利きタイプ



ソフトクローズ機能復帰方法 扉吊り込み後

ソフトクローズ機能が作動しない場合、突起の状態を確認してください。
エラー状態である場合は、突起が見えていない方向へ扉を強く押し
付けてください。

扉を動かして機能が作動することを確認してください。
復帰していない場合は、もう一度同じ作業を行ってください。

【受付窓】納まり図

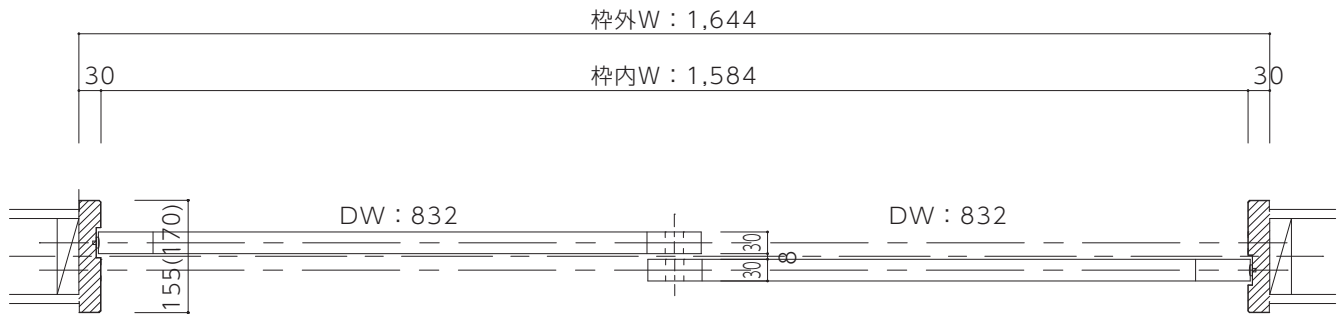
下記レール詳細図を確認し、トリガーなどの取り付け位置をご確認ください。

横断面図

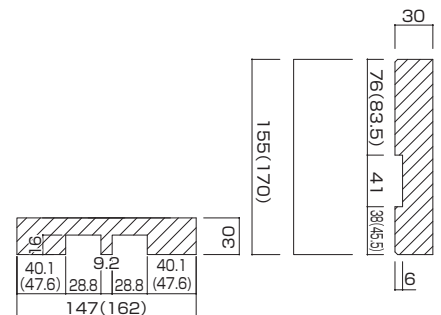
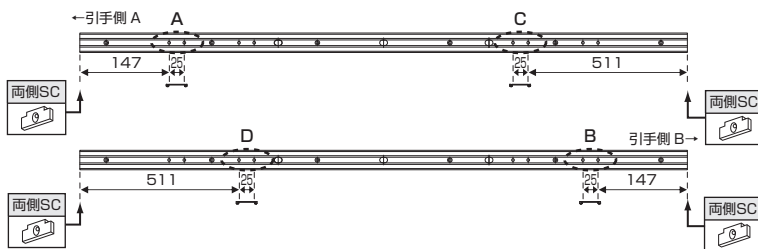
(単位:mm)

■ 枠製品寸法と納まり図

横断面図



■ レール詳細図



■ トリガー取り付け位置

両側ソフトクローズ仕様	A・B・C・D
-------------	---------

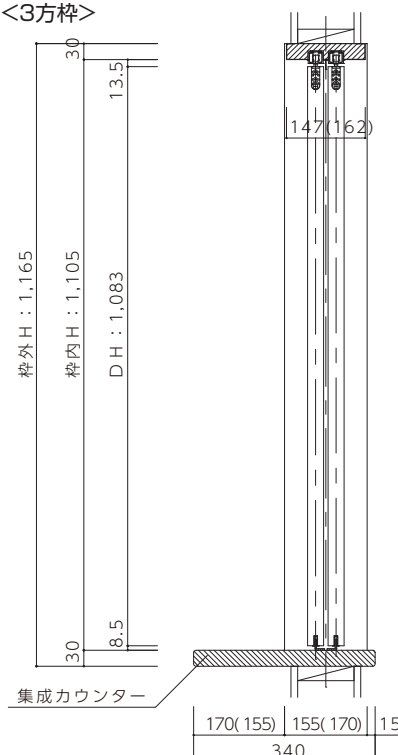
※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

※()内は170mm幅の寸法です。

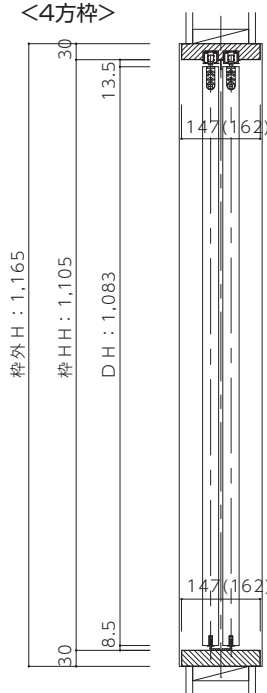
縦断面図

(单位:mm)

<3方枰>



<4方枰>



振れ止め金具取り付け位置



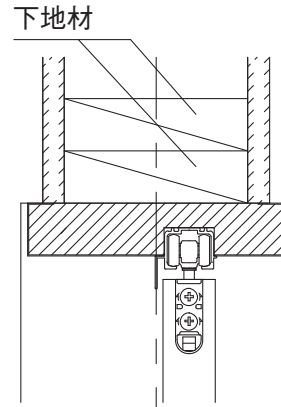
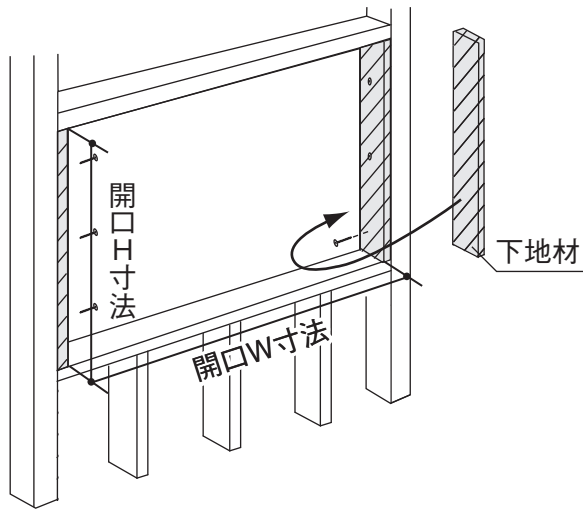
※()内は170mm幅の寸法です。

施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

1 取り付け開口部の確認

開口部と、カウンターを支持する部分に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



⚠ 注意

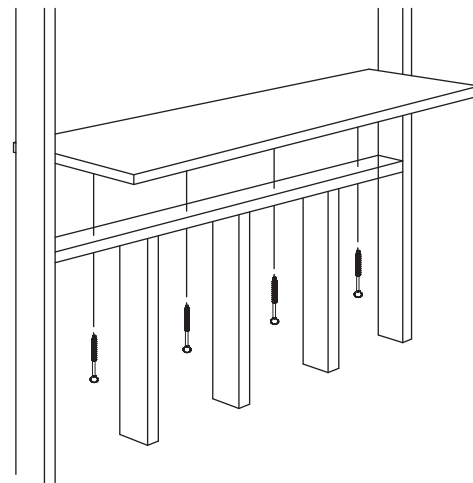
扉の自重に対するビスの保持のアップの為、下地材は必ずダブルでとりつけて補強してください。

2 カウンターの取り付け(3方枠の場合のみ)

カウンターを下地材の上に乗せ、下地材からカウンター裏面にビス(現場調達)を打ち込み、カウンターを固定してください。
固定位置は、納まり図(3ページ)の柱芯～カウンター出代寸法を参照してください。

⚠ 注意

ビスがカウンター表面へ貫通しないようご注意ください。

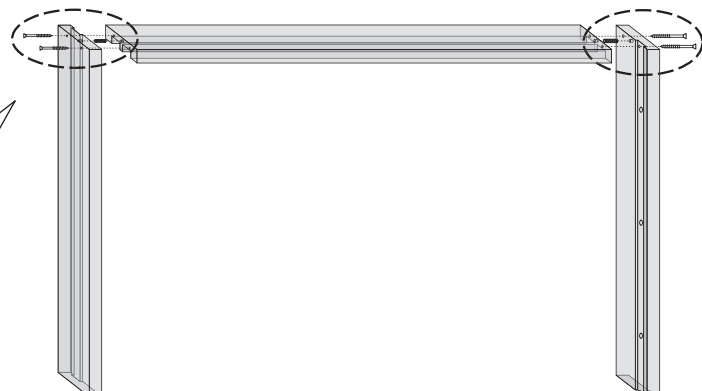
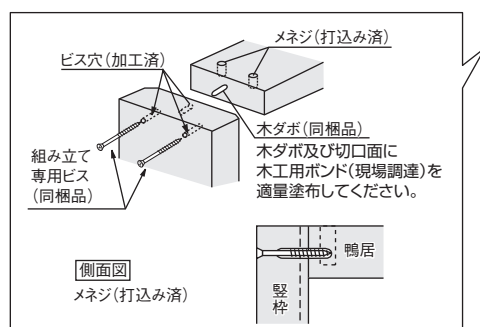


3 枠材の組み立て

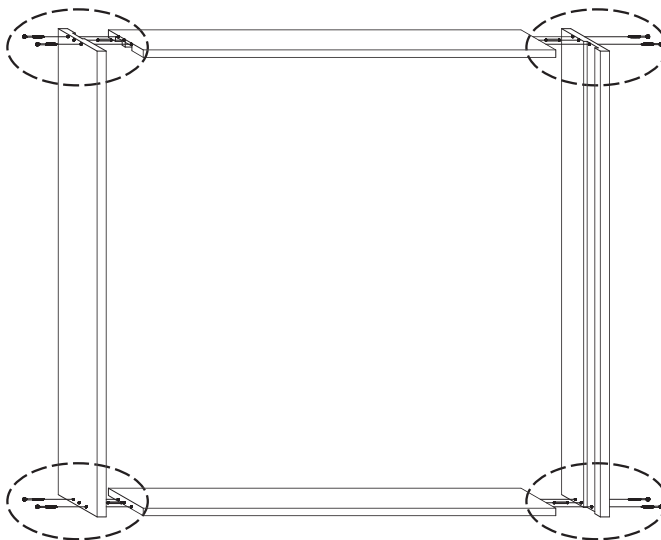
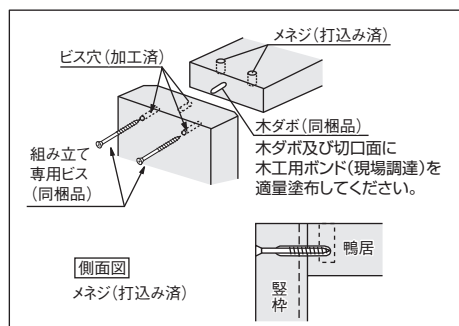
■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

部材の上下、左右(4方枠の場合のみ)を確認のうえ、組み立てをおこなってください。鴨居、縦枠、下枠(4方枠の場合のみ)などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。

<3方枠の場合>

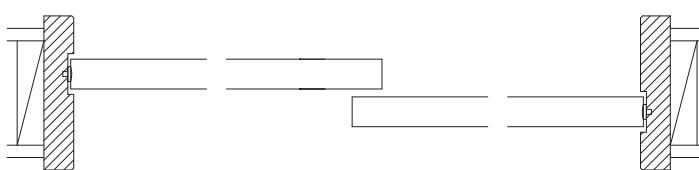


<4方枠の場合>



⚠ 注意

受付窓は右側が前、左側が後ろの配置になります。
縦枠の上下左右の向きにご注意ください。



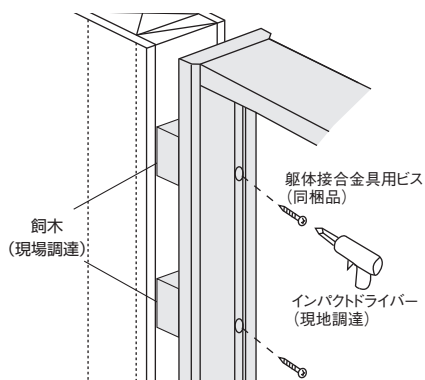
4 枠材の固定と建て付け調整

組んだ枠材を開口部にセットしてください。

開口部に枠材をはめ込み、飼木(現場調達)で水平と垂直、ねじれを調整し、枠材を固定します。

枠材の固定は同梱の躯体接合金具用ビスを縦枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。

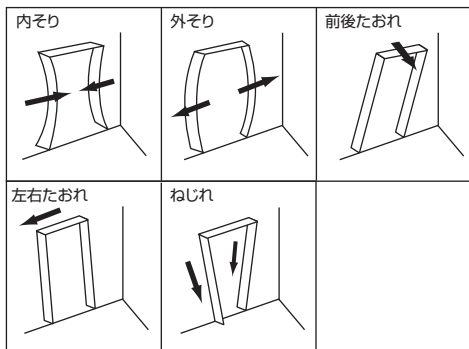
鴨居の固定は鴨居固定用ビスを打ち込んで確実に固定してください。
4方枠の場合のみ、下枠を裏側からビス(現場調達)で固定してください。



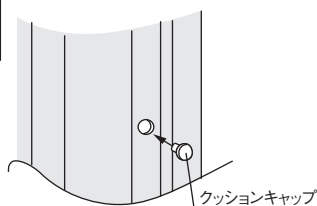
⚠ 注意

ビスが下枠表面へ貫通しないようご注意ください。

※下記の様なことがないようにご注意ください。

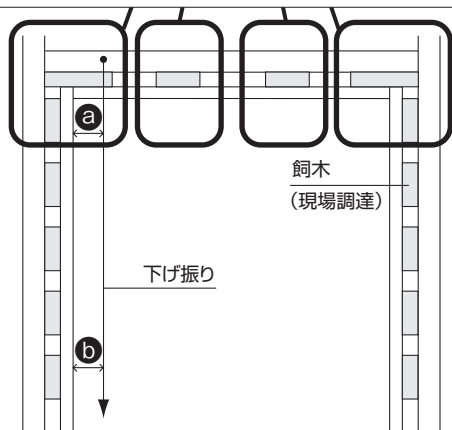


縦枠を取り付け後、ビス穴にクッションキャップを取り付けます。



⚠ 注意

ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を入れる。
※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



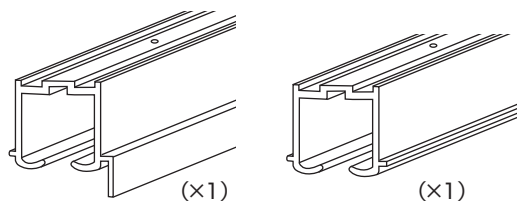
水準器などを使用し、a=bとなるよう調整してください。
併せて前後の建りも調整してください。

5 鴨居レールの取り付け

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レールの取り付け

幕板付きの鴨居レール(アルミレール)になります。



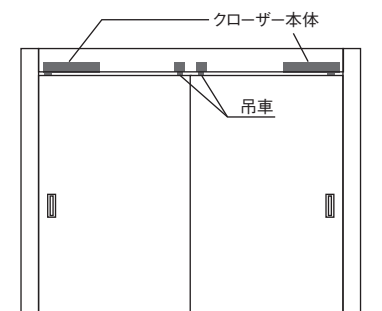
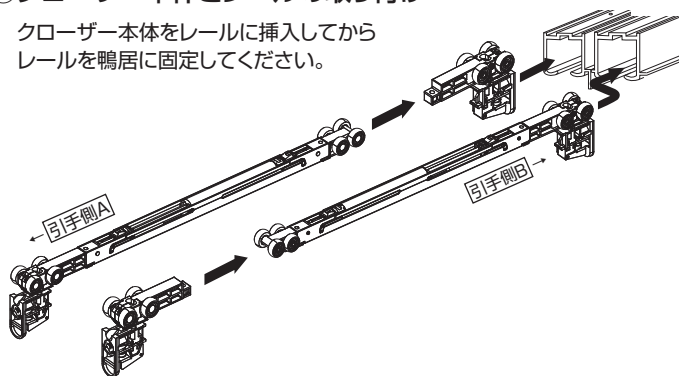
■吊車の挿入

鴨居レールに吊車を挿入してください。吊車はソフトクローズ機構の使用状況により下図のように向かい合わせでレールに入れてください。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。吊車を挿入した後、鴨居レールを枠にとりつけてください。

両側ソフトクローズ 仕様

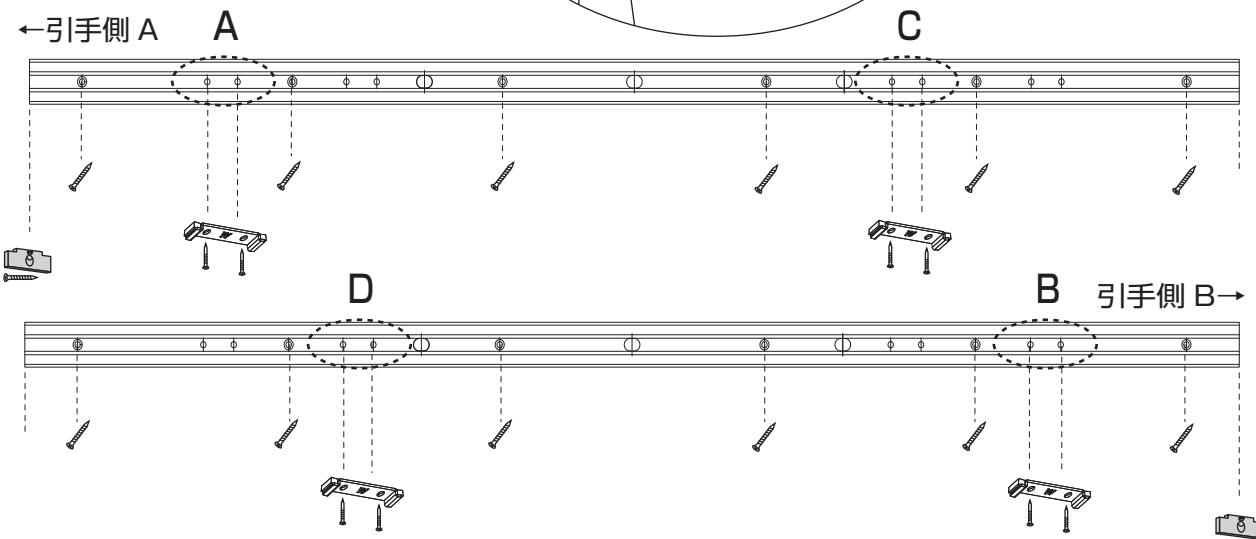
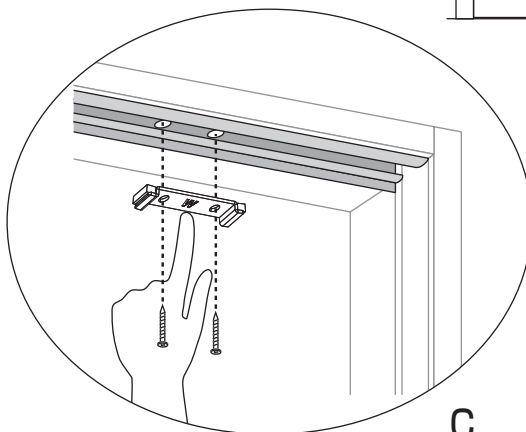
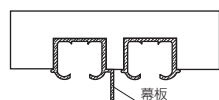
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してからレールを鴨居に固定してください。



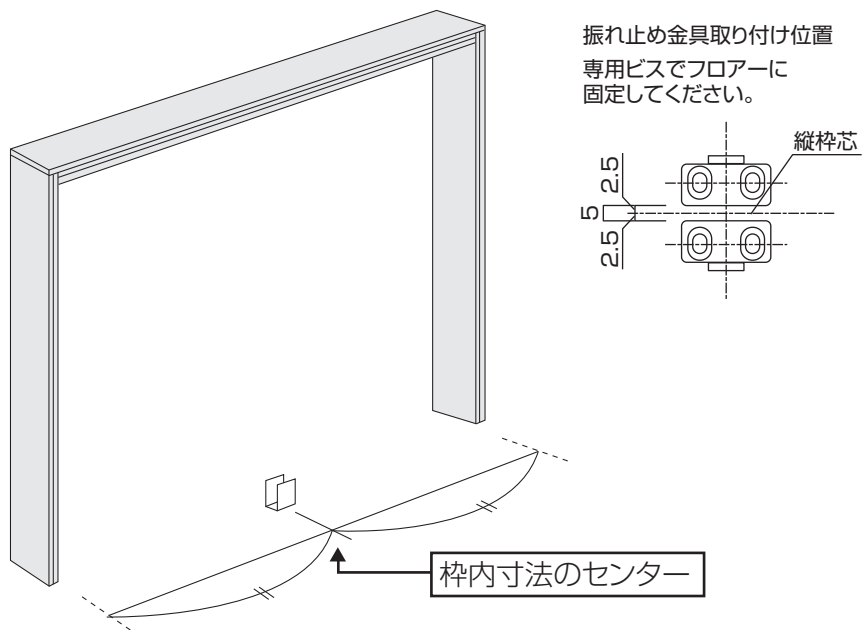
②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。引き違い戸では片方のレールには幕板はつきません。



※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

6 振れ止め金具の取り付け



施工終了後

◆ 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

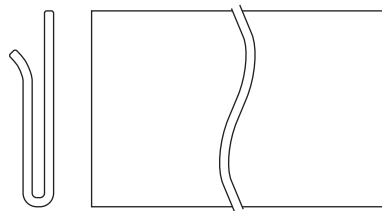
◆ お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

オプション 幕板カバー

横形状

正面形状



品番	引き戸用幕板カバー材	
品名	ZYFM18-□	ZYFM36-□
サイズ	1,800×20×3	3,600×20×3
備考	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ1シート 両面テープは 35×35mm6枚/1シート	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ2シート 両面テープは 35×35mm角6枚/2シート

① 幕板に付属の両面テープを貼ります。
(レールの両端に貼り、あとは均等に貼ってください。)

② 幕板カバーの長さをカットし、幕板に差し込み、全体を指で押さえて
両面テープにしっかり固定してください。

